



「いっしょの学校・いっしょの生活」 ～1年生をむかえる会～

5月2日、赤崎小学校で松原分校といっしょに「1年生をむかえる会」が開かれました。学校として大切にしている「いっしょの学校・いっしょの生活」の一環です。鯉のぼりが泳ぐ体育館に6年生が1年生の手を引いて入場し、企画委員の児童の進行で行われ、楽しい集会となりました。集会の後、両校の子どもたちからは「6年生が手をつないでくれてうれしかった」、「校歌を大きな声で歌ったのが楽しかった」、「私たちの企画で、1年生が喜んでくれたので良かった」といった感想が聞かれました。

赤崎小学校と松原分校では、授業交流、図書館開放、ペア読書など様々な心の交流が「いつもいっしょ」に行われています。



▲手をつなぎ1年生が入場 ▲企画委員による楽しい集会

【問い合わせ先】学校教育課 (☎82-1201)

観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

わがまち「山陽小野田」のことをみなさんはどれだけ知っているか、問題にチャレンジしてみてください。

Q45 きららビーチ焼野の海開きの日にあわせて行われる行事は、次のうちどれでしょうか？

- ①焼野海岸安全祈願祭
- ②やけの美タフェスタ
- ③きららガラスフェスタ

Q46 現在、架け替え工事が行われている鴨橋。その大柱が保管されているのは、次のうちどこでしょうか？

- ①鴨神社
- ②厚狭公民館
- ③厚狭天満宮



※解答と解説は7月1日号に掲載します。

前回の解答と解説

A43. ①笠井順八の長男

孝が嫁いだ笠井順八の長男 建次郎は、第2代小野田町長として、産業道路の竣工、上水道の敷設など数多くの功績を残しています。

A44. ③印藤 長吉

豊永長吉は、長州藩藩士 下村又三郎の三男として生まれ、下村百合平→印藤弁介→印藤幸→因藤幸蔵→豊永長吉と名前を変えました。

山陽小野田観光協会 (観光課内 ☎82-1151)

理大つうしん No.67 Tokyo University of Science Yamaguchi

<http://www.yama.tus.ac.jp>

大学改革を促進する2つのセンターを設置

①教育活動の啓発および支援 ②教育施策の企画立案 ③教育課程の企画および改善 ④キャリア教育の企画および改善 ⑤地域連携センターと連携した教育改革

■地域連携センター

基本理念に基づき、本学を地域の「地(知)の拠点」として位置付け、地域の文化の向上ならびに地域の活性化のための事業を、地域と協働して企画・立案・実行することを目的に、本学と学外との総合的窓口として設置

〈主な活動〉①学外からの様々な依頼事項の受付および地域情報の収集 ②産学官連携の推進 ③生涯学習に関する企画立案

本学では、さらなる大学改革を促進するため、4月1日から2つのセンターを開設しました。

今後、両センターを拠点とし、時代の要請に応じた改革を推進し、大学全体の活性化を図ります。

■教育開発センター

教育方針に基づき、全学的な教育施策を企画するとともに、教育活動の継続的な改善や支援を行うことで、本学の教育の充実や高度化に資することを目的として設置

〈主な活動〉①ファカルティ・ディベロップメント(FD)活動、スタッフ・ディベロップメント(SD)活